

原著論文

1. Jun YAMAGUCHI, Norikazu OGIHARA, Mayumi IMATAKE, Satoshi EBIHARA, Wataru KAWAMURA, Takanori MORITA, Rie UCHIDA, Youichi HAYASHI, Yasuyuki ARAKAWA and Masatoshi KIKUCHI : Relationship between hepatic glucose uptake and load in non-steady state physiological glucose excursion in dogs :The Nihon University Journal of Medicine 43: 97-110, 2001
2. Okamoto M, Ogihara N, Kawamura W, Ebihara S, Takiguchi K, Morita T, Uchida R, Yamaguchi J, Sakai T, Okuda Y, Hayashi Y, Arakawa Y, Kikuchi M: Comparison of insulinotropic actions of nateglinide with glibenclamide dissociated from absorption in conscious dogs, Metabolism. 51(5): 575-81. 2002
3. Ogihara N, Ebihara S, Kawamura W, Okamoto M, Sakai T, Takiguchi K, Morita T, Uchida R, Matsuyama Y, Hayashi Y, Arakawa Y, Kikuchi M. :Characterization of the portal signal in a nonsteady hyperglycemic state in conscious dogs, American Journal of Physiology-Endocrinology and Metabolism 284(1): E148-55. 2003
4. 林洋一, 山岡素子, 荻原典和, 岡本真由美, 朝岡昭, 村上哲雄, 荒川泰行, 速水耕介: インスリン抵抗性が考えられる 2 型糖尿病におけるクロム補給の効果 (第 2 報) Biomedical Research on Trace Elements(0916-717X) 13(4)310-311. 2002
5. 小森谷友絵, 伊藤逸雄, 根本浩史, 中河原浩史, 佐川知雅子, 岡本真由美, 小川眞広, 荒川康行, 神野英毅 : Amino acid spacer 法による超高感度 CRP 試薬の研究開発とその臨床的意義, 日本臨床検査自動化学会会誌 33(1). 14-20 2008

症例報告

6. 井波知子, 岡本真由美, 岡野憲義, 中島典子, 鈴木竜知, 牛山寿, 古川秀和, 小橋恵津, 岩崎有良, 荒川泰行: 経口抗生剤によると考えられた剥離性食道炎の一例, 日大医学雑誌 56(2): 77-81, 1997
7. 永石宇司, 岡本真由美, 小野耕一, 鈴木竜知, 森山光彦, 古川秀和, 田中直英, 石塚英夫, 岩崎有良, 荒川泰行: 短期間に癥痕肝への移行を

- 観察し得た自己免疫性肝炎の一例, 日大医学雑誌 56(9): 479-485, 1997
8. 老沼悟朗, 鈴木壱知, 寺田正, 岡本真由美, 小川眞広, 後藤伊織, 山口哲司, 石綿宏敏, 荒川泰行, 高野靖悟: 肝生検後に重症の hemobilia をきたした 1 例, 日大医学雑誌 59(5): 220-223, 2000
 9. 中河原浩史, 高松靖, 松本直樹, 大西雅彦, 岡本真由美, 大谷豪, 小川眞広, 田中直英, 岩崎有良, 荒川泰行, 古橋哲, 高橋元一郎, 島津元秀, 北島雅樹, 亀山香織: 外傷を契機に発見された膵 Solid-Pseudopapillary Tumor の 1 例, Progress of Digestive Endoscopy(消化器内視鏡の進歩) 66(2):98-99, 2005
 10. 境俊光, 岡本真由美, 山本暖子, 大西満美子, 村上哲雄, 春日広一, 荻原典和, 朝岡昭, 林洋一, 荒川泰行: 高血糖で発症し、自然経過でインスリン中止後も低血糖が持続したインスリン受容体異常症 typeB の 1 例, 糖尿病 48(10)745-749, 2005
 11. 細井亜希子, 西山竜, 三浦隆生, 中河原浩史, 大西雅彦, 山本敏樹, 宇野昭毅, 大谷豪, 岡本真由美, 荻原章史, 中島典子, 田中直英, 森山光彦, 絹川典子: 大腸ポリープ経過観察中に発見された腸管囊腫様気腫症の 1 例、日大医学雑誌 67(2)128-132, 2008

シンポジウムなど

1. 岡本真由美: HbA1c6.5%未満をめざして(シンポジウム), 第 4 回経口糖尿病薬フォーラム, 東京, 2005. 11

一般演題

1. 境俊光, 山口純, 森田毅憲, 内田理恵, 海老原聡, 滝口邦彦, 今武真由美, 荻原典和, 菊池方利: 経口糖負荷時のグルコース依存性とインスリン依存性肝糖取込み, 第 40 回日本糖尿病学会年次学術集会, 東京, 1997. 5
2. 山口純, 境俊光, 森田毅憲, 内田理恵, 海老原聡, 滝口邦彦, 今武真由美, 荻原典和, 菊池方利: 初期インスリン分泌の食後血糖抑制作用, 第 40 回日本糖尿病学会年次学術集会, 東京, 1997. 5
3. 林洋一, 内田理恵, 松村満美子, 荻原典和, 国分百合子, 岡本真由美, 川勝正明, 朝岡昭, 村上哲雄, 荒川泰行: 糖尿病患者における高感度 RIA 法による抗甲状腺抗体 (抗サイログロブリン抗体, 抗 TP0 抗体) の検討, 第

40 回日本糖尿病学会年次学術集会，東京，1997. 5

4. 村上哲雄，河口行雄，松村満美子，内田理恵，海老原聡，岡本真由美，国分百合子，荻原典和，川勝正明，朝岡昭，林洋一，荒川泰行，糖尿病合併症とACE 遺伝子多型との関連について，第 40 回日本糖尿病学会年次学術集会，東京，1997. 5
5. 林洋一，福島和美，杉藤寿志子，松村満美子，荻原典和，国分百合子，岡本真由美，川勝正明，朝岡昭，村上哲雄，荒川泰行：トログリタゾンと抗高脂血症薬クロフィブラートとのインスリン抵抗性改善作用における比較検討，第 41 回日本糖尿病学会年次学術集会，和歌山，1998. 5
6. 川村弥，荻原典和，奥田保子，岡本真由美，菊池方利：ナテグリニドとグリベンクラミドによるインスリン分泌と血糖降下作用の差異—意識犬における比較，第 43 回日本糖尿病学会年次学術集会，名古屋，2000. 5
7. 荒川泰雄，天木秀一，林真千子，横山潔，境俊光，松岡俊一，岡本真由美，小川眞広，岡野憲義，後藤伊織，田中直英，小野良樹，荒川泰行，宮川浩：抗セントロメア抗体が陽性を示し ITP と橋本病を合併した PBC-AIH Overlap Syndrome の 1 例，第 33 回日本肝臓学会東部会，東京，2000. 11
8. 林洋一，岩崎聖子，岡本真由美，荻原典和，朝岡昭，村上哲雄，荒川泰行：インスリン抵抗性を伴った 2 型糖尿病におけるクロム補給効果についての検討，第 98 回日本内科学会，横浜，2001. 2
9. 内田理恵，森田毅憲，滝口邦彦，岡本真由美，荻原典和，国分百合子，川勝正明，村上哲雄，朝岡昭，林洋一，荒川泰行：2 型糖尿病患者におけるナテグリニドの適応に関する検討，第 429 回日大医学会例会，東京，2001. 03
10. 河村美夏，松岡千花子，岡本真由美，松岡俊一，高松靖，小川眞広，岡野憲義，後藤伊織，小橋恵津，岩崎有良，荒川泰行：健診で発見された総胆管拡張症の 1 例，第 431 回日大医学会例会，東京，2000. 12
11. 林洋一，岩崎聖子，岡本真由美，荻原典和，村上哲雄，朝岡昭，荒川泰行：2 型糖尿病患者におけるトログリタゾン中止後の HbA1C 及び血糖値の経過についての検討，第 35 回日本成人病学会，横浜，2001. 1
12. 林洋一，岩崎聖子，山口純，岡本真由美，荻原典和，村上哲雄，朝岡昭，荒川泰行：トログリタゾン中止後にピオグリタゾンへ変更例で両薬剤の効果に関する検討，第 44 回日本糖尿病学会年次学術集会，京都，2001. 5

13. 林洋一, 岩崎聖子, 荻原典和, 岡本真由美, 朝岡昭, 村上哲雄, 速水耕介, 荒川泰行: インスリン抵抗性が考えられる 2 型糖尿病におけるクロム補給の効果, 第 12 回日本微量元素学会, 東京, 2001. 7
14. 山岡素子, 荻原典和, 岡本真由美, 村上哲雄, 朝岡昭, 林洋一, 荒川泰行: 2 型糖尿病患者におけるナテグリニドと α -グルコシダーゼ阻害剤併用効果についての検討, 第 36 回日本成人病学会, 東京, 2002. 1
15. 境俊光, 山本暖子, 森田毅憲, 岡本真由美, 後藤伊織, 岡野憲義, 村上哲雄, 岩崎有良, 林洋一, 荒川泰行: インスリン受容体抗体以外の自己抗体が陰性であった受容体異常症 TypeB の 1 例, 第 39 回日本糖尿病学会関東甲信越地方会, 東京, 2002. 1
16. 中河原浩史, 岡本真由美, 荻原典和, 朝岡昭, 村上哲雄, 林洋一, 荒川泰行: 発熱で入院後, 下肢と全身の激痛を伴い歩行障害をきたした 2 型糖尿病の 1 例, 第 39 回日本糖尿病学会関東甲信越地方会, 東京, 2002. 1
17. 荻原典和, 岡本真由美, 村上哲雄, 朝岡昭, 熊坂一成, 林洋一, 荒川泰行: 1 型糖尿病患者における内因性インスリン分泌不全を補う量の検討, 第 99 回日本内科学会, 名古屋, 2002. 3
18. 和田理恵, 村上哲雄, 松村満美子, 境俊光, 岡本真由美, 朝岡昭, 林洋一, 小野良樹, 荒川泰行, 村上純子, 熊坂一成: 2 型糖尿病における赤血球 Lewis 型と脂質代謝異常との関連についての検討, 第 45 回日本糖尿病学会年次学術集会, 東京 2002. 4
19. 林洋一, 山岡素子, 片井秀樹, 荻原典和, 岡本真由美, 村上哲雄, 朝岡昭, 荒川泰行: インスリン抵抗性が考えられる 2 型糖尿病での塩酸メトホルミンとチアゾリジン誘導体との併用効果, 第 45 回日本糖尿病学会年次学術集会, 東京 2002. 4
20. 和田理恵, 境俊光, 岡本真由美, 後藤伊織, 村上哲雄, 林洋一, 荒川泰行, 川田望, 滝本至得, 斉藤勉: インターフェロン- γ (IFN- γ) 療法後高血糖を呈した糖尿病の一例, 第 500 回日本内科学会関東地方会, 東京, 2002. 6
21. 林洋一, 山岡素子, 荻原典和, 岡本真由美, 朝岡昭, 村上哲雄, 荒川泰行, 速水耕介: インスリン抵抗性が考えられる 2 型糖尿病におけるクロム補給の効果 (第 2 報), 第 13 回日本微量元素学会総会, 木更津, 2002. 7
22. 山岡素子, 荻原典和, 岡本真由美, 村上哲雄, 朝岡昭, 林洋一, 荒川泰行: 1 型糖尿病患者における強化インスリン療法での速効型インスリンと

超速効型インスリンとの有用性に関する比較検討，第 37 回日本成人病（生活習慣病）学会，東京，2003. 1

23. 瀬川寿志子，渡辺俊一，岡本真由美，村上哲雄，林洋一，岩崎有良，荒川泰行，橋爪正明，石井敬基，高山忠利，荒川弘士：外陰部非クロストリジウム性ガス壊疽を発症した 2 型糖尿病の 1 例，第 40 回日本糖尿病学会関東甲信越地方会，東京，2003. 1
24. 内藤あかり，岡本真由美，荻原典和，村上哲雄，朝岡昭，林洋一，荒川泰行：オランザピン投与後高血糖にインスリンを導入したが，中止することのできた 1 例，第 40 回日本糖尿病学会関東甲信越地方会，東京，2003. 1
25. 荻原典和，岡本真由美，朝岡昭，村上哲雄，林洋一，荒川泰行：1 型糖尿病における強化インスリン療法とビッグアナイド薬併用療法の効果，第 100 回日本内科学会，福岡，2003. 4
26. 松本直樹，渡辺俊一，松岡千花子，楡井和重，塩田滋朗，山口俊一，宇野昭毅，上原毅，岡本真由美，大谷豪，荻原章史，後藤伊織，中島典子，小橋恵津，岩崎有良，荒川泰行：中毒性巨大結腸症を合併した難治性重症偽膜性腸炎の一例，第 66 回日本消化器内視鏡学会総会，大阪，2003. 10
27. 岡本真由美，境俊光，山本暖子，松村満美子，村上哲雄，内藤あかり，川村弥，荻原典和，朝岡昭，林洋一，荒川泰行：高血糖で発症，自然経過でインスリン中止後も低血糖持続のインスリン受容体異常症 B の 1 例，第 41 回日本糖尿病学会関東甲信越地方会，東京，2004. 1
28. 江頭富士子，中条徹朗，赤井祐一，矢原青，岡本真由美，大谷豪，絹川典子，田中直英，岩崎有良，荒川泰行：後腹膜繊維症の経過中に腎生検で診断し得た，悪性リンパ腫の 1 例，第 516 回日本内科学会関東地方会，東京，2004. 3
29. 松本直樹，大西雅彦，岡本真由美，大谷豪，後藤伊織，天木秀一，田中直秀，岩崎有良，荒川泰行，浦上達彦，大和田操：後天性免疫不全症候群に C 型肝炎を合併し，インターフェロン (IFN) が奏功した一例，第 46 回日本消化器病学会総会，仙台. 2004. 4
30. 岡本真由美，山本暖子，松村満美子，村上哲雄，荻原典和，朝岡昭，林洋一，荒川泰行：HMG-CoA 還元酵素阻害薬（スタチン）の 2 型糖尿病患者における血糖コントロールに対する影響の検討，第 47 回日本糖尿病学会年次学術集会，東京 2004. 4

31. 山本暖子, 和田理恵, 岡本真由美, 松村満美子, 村上哲雄, 荻原典和, 朝岡昭, 林洋一, 荒川泰行, 村上純子: 2 型糖尿病における赤血球 Lewis 型と動脈硬化の指標との関連, 第 47 回日本糖尿病学会年次学術集会, 東京 2004. 4
32. 矢原青, 江頭富士子, 中条徹朗, 宇野昭毅, 大谷豪, 岡本真由美, 荻原章史, 中島典子, 小橋恵津, 田中直英, 岩崎有良, 荒川泰行: ゴライテリ液の副作用と思われる意識障害をきたした一例, 第 78 回日本消化器病学会関東地方会, 東京, 2004. 6
33. 太田令, 西山竜, 滝雅史, 大谷豪, 岡本真由美, 岩崎有良, 荒川泰行: 胃原発 T 細胞性悪性リンパ腫で治療が奏効した一例, 第 67 回日本消化器内視鏡学会関東地方会, 東京, 2004. 6
34. 大西貴子, 明石浩和, 松本直樹, 廣井喜一, 大西雅彦, 高松靖, 大谷豪, 岡本真由美, 田中直英, 岩崎有良, 荒川泰行: 発症後 18 ヶ月で神経因性膀胱を合併した 1 型糖尿病の一例, 第 456 回日大医学会例会, 東京, 2004. 7
35. 中河原浩史, 高松靖, 松本直樹, 大西雅彦, 岡本真由美, 大谷豪, 小川眞広, 田中直英, 岩崎有良, 荒川泰行, 古橋哲, 高橋元一郎, 島津元秀, 北島雅樹, 亀山香織: 外傷を契機に発見された臍 Solid-Pseudopapillary Tumor の一例, 第 79 回日本消化器病学会関東地方会, 東京, 2004. 12
36. 江頭富士子, 岡本真由美, 山本暖子, 和田理恵, 春日広一, 赤井祐一, 川村弥, 荻原典和, 朝岡昭, 村上哲雄, 林洋一, 荒川泰行: 2 型糖尿病における赤血球 Lewis 型と動脈硬化の指標との関連 (第 2 報), 第 48 回日本糖尿病学会年次学術集会, 神戸, 2005. 5
37. 山本暖子, 江頭富士子, 春日広一, 岡本真由美, 荻原典和, 林洋一, 荒川泰行, 菊池方利: ナテクリニドは肝グリコーゲン合成を増強させる, 第 48 回日本糖尿病学会年次学術集会, 神戸, 2005. 5
38. 江頭富士子, 岡本真由美, 山本暖子, 春日広一, 川村弥, 赤井祐一, 大西満美子, 荻原典和, 朝岡昭, 林洋一, 荒川泰行: 超即効型と持効型インスリンの併用が有効であったインスリン抗体陽性の糖尿病の一例, 第 42 回日本糖尿病学会関東甲信越地方会, 2005. 1
39. 山本暖子, 岡本真由美, 佐川知雅子, 江頭富士子, 春日広一, 川村弥, 荻原典和, 朝岡昭, 林洋一, 荒川泰行: 胆嚢炎から肝膿瘍、DIC を合併した 2 型糖尿病の 1 例, 第 43 回日本糖尿病学会関東甲信越地方会, 東京, 2006. 1

40. 佐川知雅子, 岡本真由美, 江頭富士子, 山本暖子, 荻原典和, 朝岡昭, 林洋一, 荒川泰行, 上村慎也, 大久保具明, 斉藤文雄, 久代登志男: 高齢発症した劇症1型糖尿病の1例, 第43回日本糖尿病学会関東甲信越地方会, 東京, 2006. 1
41. 川村弥, 佐川知雅子, 江頭富士子, 岡本真由美, 荻原典和, 朝岡昭, 林洋一, 荒川泰行: 糖尿病患者の経腸栄養施行時における血糖管理についての検討, 第43回日本糖尿病学会関東甲信越地方会, 東京, 2006. 1
42. 川村弥, 佐川知雅子, 江頭富士子, 岡本真由美, 荻原典和, 朝岡昭, 林洋一, 荒川泰行: 経胃管栄養施行中の2型糖尿病患者への超速効型インスリン使用により良好な血糖コントロールの得られた例, 第464回日大医学会例会, 東京. 2005. 9
43. 山本暖子, 岡本真由美, 佐川知雅子, 江頭富士子, 春日広一, 川村弥, 荻原典和, 朝岡昭, 林洋一, 荒川泰行, 菊地方利: ナテグリニドとミチグリニドのインスリン分泌によるグリコーゲン蓄積の差異, 第49回日本糖尿病学会年次学術集会, 東京, 2006.4
44. 佐川知雅子, 岡本真由美, 江頭富士子, 春日広一, 川村弥, 荻原典和, 朝岡昭, 林洋一, 中河原浩史, 小川眞広, 荒川泰行, 伊藤逸雄, 小森谷友絵, 神野英毅: 糖尿病患者における超高感度CRPの有用性の検討, 第49回日本糖尿病学会年次学術集会, 東京, 2006.4
45. 小森谷友絵, 伊藤逸雄, 中河原浩史, 佐川知雅子, 小川眞広, 岡本真由美, 田中直英, 荒川康行, 浅田泰男, 神野英毅: 超高感度CRP測定法による肝疾患および糖尿病における臨床的意義, 日本臨床検査自動化学会第38回大会神戸, 2006. 10
46. 赤井祐一, 荻原章史, 小林駿, 横山潔, 大西雅彦, 中条徹朗, 西山竜, 渡辺俊一, 宇野昭毅, 大谷豪, 岡野憲義, 中島典子, 小橋恵津, 江頭富士子, 岡本真由美, 岩崎有良, 荒川泰行, 平井貴志: 糖尿病患者の大腸前処置に関する検討, 第48回日本消化器病学会大会, 札幌, 2006.10
47. 滝雅史, 岡本真由美, 太田令, 佐川知雅子, 江頭富士子, 山本敏樹, 大谷豪, 田中直英, 林洋一, 岩崎有良, 荒川泰行: 劇症1型糖尿病の1例, 第473回日大医学会例会, 2006.12, 東京
48. 高橋利実, 中根千枝, 福島暁子, 春日広一, 川村弥, 岡本真由美, 荻原典和, 朝岡昭, 林洋一, 荒川泰行: 意識障害で発見した高いNa血症を呈した糖尿病ケトアシドーシスの一例、第44回日本糖尿病学会関東甲信越地方会, 横浜,

2007. 1

49. 太田令, 江頭富士子, 岡本真由美, 滝雅史, 佐川知雅子, 春日広一, 川村弥, 荻原典和, 朝岡昭, 林洋一, 荒川泰行: 左手第1指に糖尿病壊疽が発症した1例、第44回日本糖尿病学会関東甲信越地方会, 横浜, 2007. 1
50. 中河原浩史, 岡本真由美, 太田令, 滝雅史, 佐川知雅子, 江頭富士子, 田中直英, 林洋一, 岩崎有良, 荒川泰行: アザチオプリン、プレドニゾロンが有効であった抗インスリン抗体陽性糖尿病の1例、第542回日本内科学会関東地方会、東京、2007. 02
51. 赤井祐一、荻原章史, 江頭富士子, 西山竜, 宇野昭毅, 大谷豪, 岡本真由美, 中島典子, 岩崎有良, 荒川泰行: 2型糖尿病を合併したPrader-Willi症候群に直腸粘膜脱症候群を来した1症例、第542回日本内科学会関東地方会、東京、2007. 02
52. 川村弥, 荻原典和, 春日広一, 岡本真由美, 林洋一, 菊地方利: GLP-1のインスリン分泌と肝糖放出抑制, 第50回日本糖尿病学会年次学術集会, 仙台, 2007.5
53. 荻原典和, 川村弥, 春日広一, 岡本真由美, 朝岡昭, 林洋一, 菊地方利: 1型糖尿病患者における超速効型、グラルギンの1日5回法による血糖コントロールの有用性, 第50回日本糖尿病学会年次学術集会, 仙台, 2007.5
54. 太田令, 岡本真由美, 滝雅史, 佐川知雅子, 江頭富士子, 春日広一, 川村弥, 荻原典和, 朝岡昭, 林洋一, 荒川泰行, 菊地方利: 肝臓におけるグリメピリドとグリベンクラミドのグリコーゲン蓄積量の検討, 第50回日本糖尿病学会年次学術集会, 仙台, 2007.5
55. 佐川知雅子, 岡本真由美, 滝雅史, 太田令, 江頭富士子, 春日広一, 川村弥, 荻原典和, 朝岡昭, 林洋一, 中河原浩史, 小川眞広, 荒川泰行, 伊藤逸雄, 小森谷友絵, 神野英毅: 糖尿病患者における超高感度CRPの有用性の検討, 第50回日本糖尿病学会年次学術集会, 仙台, 2007.5
56. 江頭富士子, 岡本真由美, 赤井祐一, 滝雅史, 太田令, 佐川知雅子, 春日広一, 川村弥, 荻原典和, 荻原章史, 林洋一, 荒川泰行: 糖尿病患者における大腸内視鏡検査の前処置に関する検討, 第50回日本糖尿病学会年次学術集会, 仙台, 2007.5
57. 滝雅史, 荻原典和, 春日広一, 川村弥, 岡本真由美, 林洋一, 菊地方利: ブドウ糖の経門脈注入は静脈注入に比し、早期に代謝酵素を動かしグリコー

ゲンを蓄積するがそのセンサー部位を探索した，第50回日本糖尿病学会年次学術集会，仙台，2007.5

58. 佐藤秀樹，川村弥，春日広一，岡本真由美，荻原典和，朝岡昭，林洋一，森山光彦：SU剤、メトホルミン2剤使用例におけるピオグリタゾン併用の効果，第549回日本内科学会関東地方会，東京，2007.11
59. 細井亜希子，西山竜，三浦隆生，中河原浩史，大西雅彦，山本敏樹，宇野昭毅，大谷豪，岡本真由美，荻原章史，中島典子，田中直英，森山光彦：大腸ポリープ経過観察中に発見された大腸囊腫様気腫症の1例，第480回日大例会、東京，2007.12
60. 滝雅史，岡本真由美，太田令，佐川知雅子，江頭富士子，春日広一，川村弥，荻原典和，林洋一，永井晋太郎，宮川正秀：腸重積を合併した劇症1型糖尿病の1例、第45回日本糖尿病学会関東甲信越地方会、川越市、2008. 1
61. 太田令，岡本真由美，東海林忍，滝雅史，佐川知雅子，江頭富士子，春日広一，川村弥，荻原典和，森山光彦，菊池方利： ナテグリニドは肝および筋肉でのグリコーゲン蓄積を増強させる，第51回日本糖尿病学会年次学術集会，東京，2008. 5
62. 滝雅史，岡本真由美，東海林忍，中島裕美，太田令，佐川知雅子，江頭富士子，山岡素子，春日広一，川村弥，荻原典和，林洋一，森山光彦，吉川彰一，井上淑恵，佐藤みゆき，高村 宏： 糖尿病性末梢神経障害の評価における知覚・痛覚定量分析装置「Pain Vision」の有用性の検討，第51回日本糖尿病学会年次学術集会，東京，2008. 5

講演 放送

1. 岡本真由美：糖尿病と糖尿病合併症を防ぐ，平成16年度第6回駿河台日本大学病院市民公開講座，東京，2005. 1. 15
2. 岡本真由美：メタボリックシンドロームの病態について、平成18年度日本大学理工学部健康講座，東京，2006. 11. 18
3. 岡本真由美：メタボリックシンドロームの予防と治療、第41回日本大学理工学部公開市民大学，東京，2007. 3. 3
4. 岡本真由美：糖尿病のこわさを知っていますか。平成19年度日本大学理工学部健康講座、東京、2007.10.18